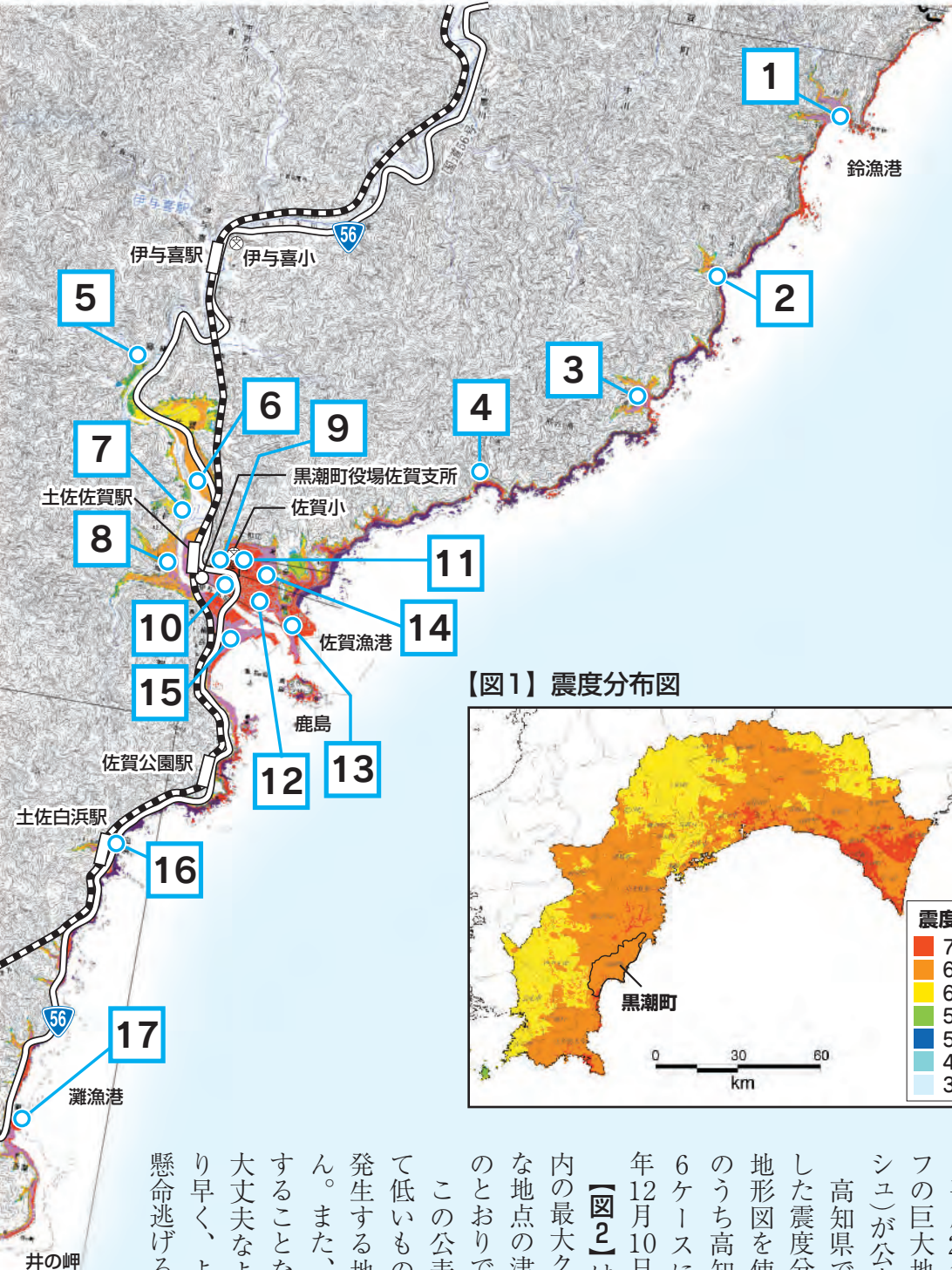
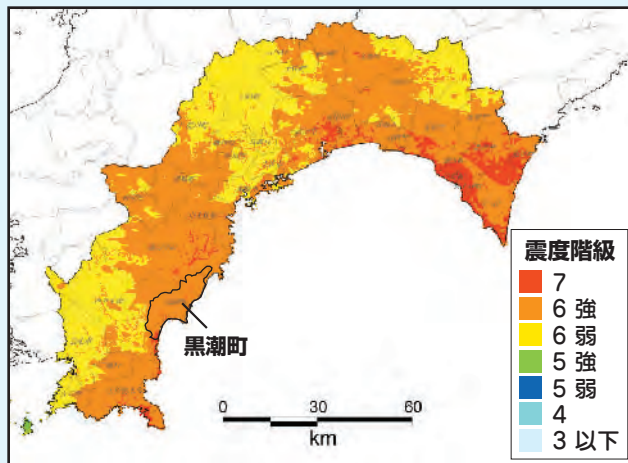


【図2】津波浸水予測図



【図1】震度分布図



揺れたら逃げる！ 黒潮町の南海地震対策
高知県版第2弾「南海トラフ巨大地震による震度分布・津波浸水予測」



震度分布・津波浸水予測（高知県版第2弾）

平成24年8月29日に国（内閣府）より、「南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等」（10mメッシュ）が公表されました。

高知県ではこの公表を受け、地質データを反映した震度分布図【図1】を作成。最新の制度の高い地形図を使用し、国（内閣府）が推計した11ケースのうち高知県内に与える影響が高いと考えられる6ケースについて、津波浸水予測図を作成し、同年12月10日に公表しました。

【図2】は、この6ケースを重ね合わせた黒潮町内の最大クラスの浸水予測図です。また、町内の主要な地点の津波浸水深および30cm浸水時間は【表1】のとおりです。

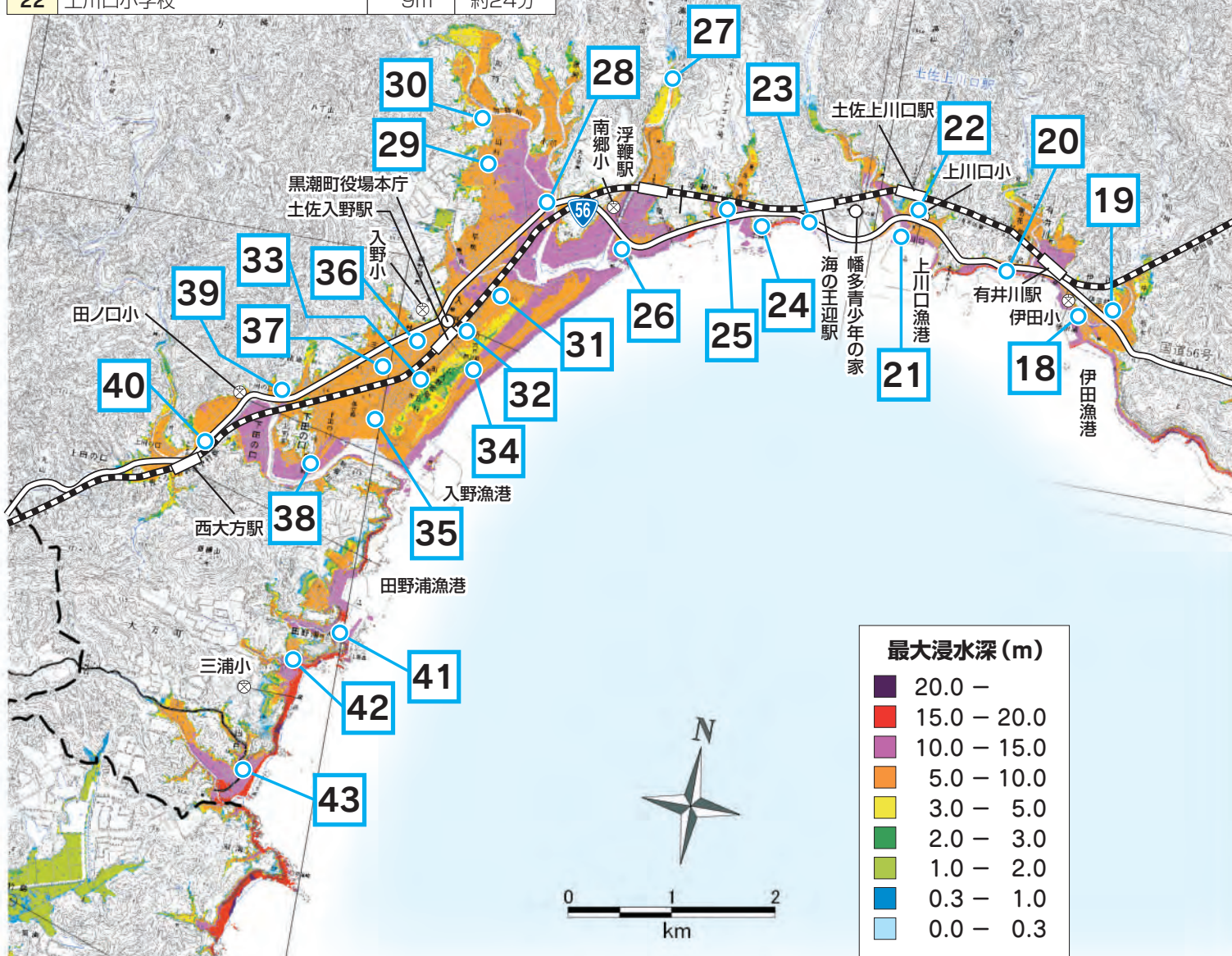
この公表の最大クラスの津波の発生頻度は極めて低いものであり、南海トラフ沿いにおいて次に発生する地震・津波を想定したものではありません。また、この予測はあくまで「目安」です。過信することなく、予測を上回る早さで津波が来ても大丈夫なように、とにかく「揺れたら逃げる。より早く、より安全なところへ、一人ひとりが一生懸命逃げる」ことが重要です。

【表1】各地点の津波浸水深と津波到達時間予測

※場所は図2の地図中の番号でご確認ください。

連番	名称	最大浸水深	30cm浸水時間
1	鈴漁港	16m	約16分
2	須賀留温泉	15m	約32分
3	熊野浦集会所	16m	約17分
4	久保浦町道	14m	約32分
5	藤縄集会所付近町道	2m	約42分
6	上分 中角バス停	7m	約27分
7	坂折 コミュニティー広場前町道	5m	約35分
8	馬地集会所前町道	9m	約22分
9	JA高知はた佐賀出張所	17m	約20分
10	佐賀郵便局	16m	約19分
11	佐賀保育所	18m	約20分
12	佐賀漁協 漁民研修センター	16m	約16分
13	黒潮一番館	15m	約16分
14	高知銀行佐賀支店	16m	約19分
15	佐賀町民館	12m	約17分
16	白浜集会所	20m	約20分
17	灘集会所	17m	約15分
18	伊田漁協	10m	約18分
19	伊田消防屯所	10m	約24分
20	有井川バス停付近	12m	約22分
21	上川口港鯨公園	13m	約14分
22	上川口小学校	9m	約24分

連番	名称	最大浸水深	30cm浸水時間
23	王迎 王無浜バス停付近	9m	約22分
24	王無集会所	1m	約35分
25	浮津 ひかし分橋付近	13m	約17分
26	道の駅ピオスおおがた	10m	約21分
27	口湊川 入次バス停付近	4m	約121分
28	国道56号 加持川橋付近	8m	約26分
29	田村バス停付近	10m	約28分
30	加持ふれあいセンター	6m	約35分
31	入野 東浜林付近	7m	約27分
32	浜の宮集会所	8m	約28分
33	入野 長泉寺	7m	約31分
34	入野 宮川公園	10m	約21分
35	入野 西南大規模公園ラジコン場付近	9m	約22分
36	入野消防屯所	7m	約32分
37	入野児童公園	9m	約27分
38	田の口消防屯所	11m	約20分
39	下田の口 緑野団地前バス停付近	9m	約28分
40	上田の口 田の口橋バス停付近	11m	約33分
41	田野浦漁協	13m	約17分
42	JA高知はた南部出張所	14m	約19分
43	出口消防屯所	13m	約20分



ブロック塀の安全対策に対する補助事業のご案内

過去の災害では、ブロック塀の倒壊による通行人の死傷者が多発しています。また、倒壊した塀が道路を閉塞した場合には、避難や消火活動を妨げる場合もあります。

そうした被害を少なくするためにも、ブロック塀の単独の耐震対策として、危険なブロック塀などを撤去または安全な塀への改修を行う所有者などに対し、費用の一部を補助します。

対策をご検討の方は、左記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

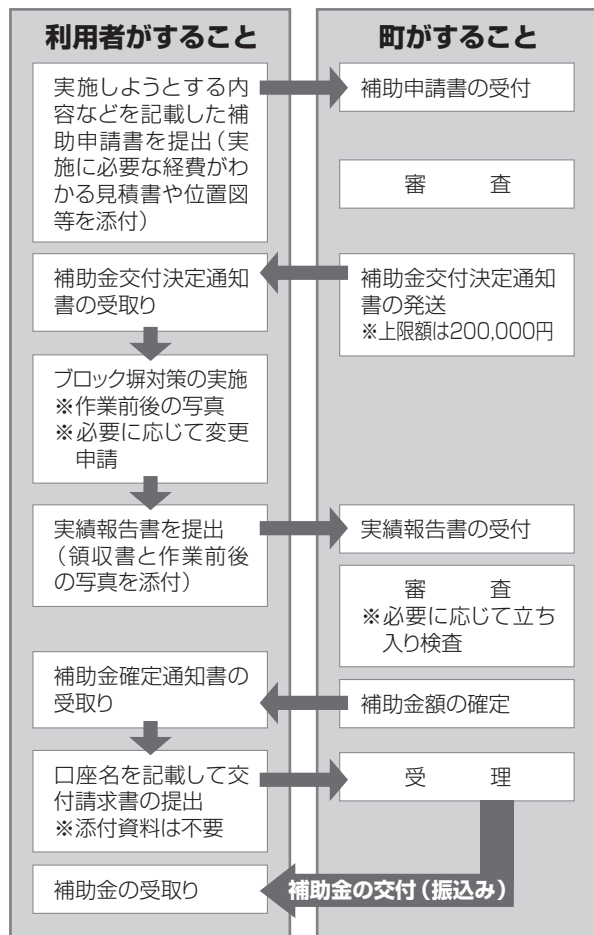
◆補助対象経費

●避難路などに面している危険性の高い既存コンクリートブロック塀などの所有者などが、登録工務店、または建設業者に依頼して行った当該塀の撤去、または安全な塀への改修に要した経費
 ※「危険性の高い既存コンクリートブロック塀など」とは下記の点検項目において1つでも不適合となったものです。

◆補助限度額

●20万円/1件
 ※補助対象経費が20万円に満たない場合はその額となります。

■手続きの主な流れ



■ブロック塀などの危険性点検表 (8項目のうち、1つでも不適合があれば、コンクリートブロック塀の安全対策が必要です)

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1 高さ	2.2m以下	はい	いいえ
2 壁の厚さ	高さ2mを超える塀で15cm未満	いいえ	はい
	高さ2m以下で10cm未満	いいえ	はい
3 鉄筋	壁頂、基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦に、それぞれ径9mm以上の鉄筋が入っている	はい	いいえ
	壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内で入っている	はい	いいえ

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
4 控壁 (高さが1.2mを超える塀の場合)	3.4m以内ごとに、鉄筋が入った控壁が塀の高さの1/5以上突出してある	はい	いいえ
5 基礎	丈が35cm以上で根入れ深さが30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	はい	いいえ
6 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている。又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
7 ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
8 その他	塀が土留め壁を兼ねている。又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい

行っています！

「耐震診断・設計・改修」と「家具転倒防止対策」の補助

平成7年度に起こった兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)で亡くなった人の95%以上が建物の倒壊などの影響です。建物に十分な耐震性があつたなら、多くの方が亡くならずに助かっていたといえます。

南海地震は、最大クラスのもので震度6強から7程度の強い揺れが長時間続く地震といわれています。震度6強の揺れになると人は立っていることも困難な状況となり、揺れが治まるまで建物の外へ逃げ出すことはできません。一方、耐震性の低い建物は、震度6弱になると倒壊する建物が出始め、6強になるともっと多くの建物が倒壊します。次の南海地震から命を守るためには、地震災害を減災する対策が必要です。

黒潮町では、木造住宅の耐震診断・耐震設計・耐震改修および家具転倒防止対策を講じる方に対し、補助制度を設けています。詳しくは左記へお問い合わせください。

このページに関するお問い合わせ先 【本庁】情報防災課 南海地震対策係 ☎43-2188(直通) 【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係 ☎55-3113(直通)